

農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー登録票（基本情報）

226

ふりがな 氏名	うえはら たかお 上 原 貴 夫					
所属先	所属先名称	佐久大学				
	役職名	評議員・客員教授				
専門分野	捕獲手法 ( ) 侵入防止技術 ( ) 周辺環境整備 ( ) 地域合意形成 ( ) 野生動物管理（生息調査含む） 処理（焼却・減容化） 利活用（食肉利用等） その他（ ）					
対象鳥獣	シカ ( ) イノシシ ( ) サル ( ) クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ハクビシン アライグマ アナグマ カラス ( ) カモ ヒヨドリ スズメ ムクドリ その他鳥獣（ ）					
対応可能地域	全国 ( ) 北海道 東北 関東 北陸 東海 近畿 中国 四国 九州 沖縄 その他※特定の都道府県、地域（ ）					
免許及び資格	狩猟免許 （銃：取得年 年、 わな：取得年 年） 鳥獣保護管理（ ） 鳥獣保護管理士（ ） その他（ ）					

⑫活動実績

活動期間	令和58年～現在に至る					
地域	長野県 群馬県					
対策の種類 ※該当に○を記入	捕獲手法 ( ) 侵入防止技術 ( ) 周辺環境整備 ( ) 地域合意形成 ( ) 野生動物管理（生息調査含む） 処理（焼却・減容化） 利活用（食肉利用等） その他（ ）					
対象獣種 ※該当に○を記入	シカ ( ) イノシシ ( ) サル ( ) クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ハクビシン アライグマ アナグマ カラス ( ) カモ ヒヨドリ スズメ ムクドリ その他鳥獣（ ）					
活動の内容	◎これまで、及び現在に至るまで長野県及び群馬県において特定鳥獣保護管理計画検討委員会の委員及び委員長を務める。 ◎活動内容としては委員会活動と共に、被害対策の指導・助言、アドバイス、現地指導などを実施。電柵の設置など具体的な防除技術、サル、シカ、イノシシ、クマ、カラスなどの生態に応じた対策の指導などを行っている。 ◎長野県、群馬県においては昭和年代からサルについての調査を進め、現在も継続している。 ◎平成元年には長野・群馬両県境（群馬県安中市松井田）に調査・観察拠点として碓氷峠自然観察所を設置。 ◆鳥獣対策、森づくり、森の活用などをねらいとして土曜日・日曜日の週末に幼児を対象とした「森の保育園」を地域の人も含めて実施している。人が森を活用することで森づくりや鳥獣対策、地域にいる動物に対する理解を得ることなどに役立っている。					